

地域コミュニティゾーンバーベキューエリア運営事業
サウンディング市場調査 <調査結果>

地域コミュニティゾーン（下妙典公園）バーベキューエリアの運営について、実現性や市場性の高い活用方策について民間事業者から広く意見や提案を求めて対話を行うサウンディング市場調査を実施しましたので、その結果概要についてお知らせします。

1 実施状況

日 程	内 容
令和3年5月17日（月）	実施要領の公表
令和3年5月28日（金）、6月15日（火）	現地見学会の開催 <2事業者>
令和3年6月10日（木）から28日（月）	対話の実施 <7事業者>

2 主な対話内容

- ① 想定事業の実現性について
- ② 事業参画にあたっての課題や市への要望事項等
- ③ 事業計画等について
- ④ BBQ及び軽飲食について実際に提案可能なメニューについて
- ⑤ 公園の利用者数を増やし、価値を高める取り組みについて

3 参加事業者

7事業者（企画・運営系事業者：4者、飲食系事業者：3者）

4 参加事業者からの主な意見、提案

■ 想定事業の実現性について

- ・バーベキューの事業実現性は高い
- ・事業採算として年間売上は、2000～3000万円くらい想定できる
- ・建物300㎡、バーベキューエリア500㎡で十分営業できる

■ 事業参画にあたっての課題や市への要望事項等

- ・3月から11月は営業できるが、12月から2月の冬季営業は難しい
- ・魅力ある飲食や体験を提供すれば予約制により年中営業可能
- ・賃料は歩合制であれば売上の変動に対応でき、売上の10～15%くらいが望ましい
- ・事業期間は3～5年、できれば5年必要
- ・外は洗い場、建物内は電気水道のほかキッチン・フライヤー・冷蔵庫、カード決済のためネット回線が必要

■ 事業計画等について

- ・ 地域住民や家族の方を来客として想定する
- ・ バーベキューエリアと公園を区分した方がトラブルにならない
- ・ バーベキュー来客の駐車場は十分と思われる
- ・ オープンの宣伝から予約システム構築、受付まで一括して運営可能
- ・ 初年度は知名度不足でも徐々に売上が上昇する見込み
- ・ 飲食の提供だけでも公園内で食べ飲みするため事業性がある

■ BBQ及び軽飲食について実際に提案可能なメニューについて

- ・ 器材の貸し出しのみプラン
- ・ 食材セットプラン
- ・ 飲み放題プラン
- ・ 軽食、ドリンクメニュー

■ 公園の利用者数を増やし、価値を高める取り組みについて

- ・ 公園単独では難しいため、周辺施設との連携で開催可能
- ・ デイキャンプ、バーベキュー教室、フリーマーケット、キッチンカー、フードフェス

5 まとめ

- ・ 地域コミュニティゾーンのバーベキューエリアについて、民営可能であることを確認できました。
- ・ 隣接する施設からの来客も含めて、地域住民や家族をターゲットとして整備を予定している規模でバーベキューの事業可能性が高いことを確認できました。
- ・ 公園施設管理許可として事業成立の可能性を確認できたほか、円滑な運営に向けた行政による支援の必要性についても確認できました。

今回の調査を踏まえて、地域コミュニティゾーンバーベキューエリアの運営について、民間事業者からの意見等を参考として魅力ある公園となるよう整備を進めると共に、公募に向けた準備を進めて参ります。